

オオタバコガ

発生条件

夏季を高温少雨で経過した年の10～11月に発生が多い。



茎の被害

幼虫は主茎に食入するので、その部分で折れる。次々と数株を加害するため被害が大きい。



中齢幼虫

背面に短い毛が目立つ。体色は緑色～褐色で、個体変異が大きい。葉や果実も食害する。



成虫

体長15～20mm、開帳35～40mm。夜間に飛来して、1粒ずつ卵を産み付ける。1雌あたりの総産卵数は1000～2000個。